



實性

令和六年 第三号 お盆号発行

お盆回向のご案内

ご先祖様をお家にお迎えする「お盆」。地域の風習により様々な、ご先祖様をお迎えする仕方があります。

その一つに、精霊棚（しょうれいだな）をしつらえることがあります。大切なご先祖様をお迎えする、いわば、お室屋をしつらえるということです。棚を作り、真菰（まこも）を敷きますが、これはお客様の来訪のために畳替えをするのと同じ意味合いです。お位牌を並べ、ご馳走を用意し、ご接待を致します。季節の新鮮な野菜、果物、お料理で「おもてなし」を致します。そして大切なのは、ご先祖様と一緒に食事をとることです。お仏壇、精霊棚を囲み、いつも見守り続けて下さっていることに感謝し、今現在自分が生きているのは、ご先祖様のおかげですと御礼の為の宴です。

こんな日本の素敵な「お盆」大切にしたいものです。

七月お盆法要

七月十三日（土）

● 午前十一時

八月お盆法要

八月十三日（火）

● 午前十時

● 午前十一時三十分

※ お盆法要のお塔婆はお早めにお申込み下さい。

八月お盆法要のご案内は改めてご案内致します。

● 駐車場は数台しか止められません。お寺の駐車場に止められない場合は、近隣のコインパーキングのご利用をお願い致します。

お施餓鬼会ご報告

五月二十五日（毎年五月第四土曜日）お施餓鬼会が厳修されました。コロナウイルス感染拡大防止のため縮小で開催していましたが、五年ぶりにコロナ前の形態に戻りました。十五名様のお寺院様、総代様、職方、茶道部等大勢の方々のご奉仕を賜り、誠にありがとうございました。

久々の雅楽での法要に心清まる思いが致しました。法要後、法然上人開宗八百五十年についてふれさせていただきました。

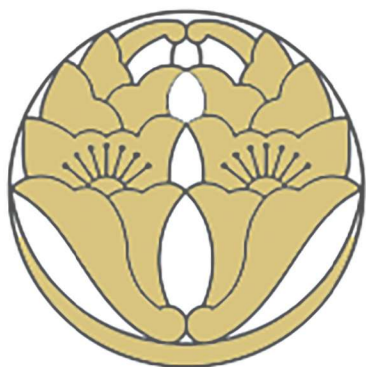


法然上人開宗八百五十年

法然上人が浄土宗を開かれてから八百五十年の節目に当たります。

法然上人は、四十三歳で浄土宗をお開きになりました。法然上人は「われ浄土宗を立つる心は凡夫の報土に生まることを示めさんが為なり」というご法語に表わされた念仏信仰です。

それは、凡入報土、万人平等往生のみ教え。お念仏は、いつでもどこでも誰でもができる時期相應の教えです。安心（あんじん）の確立、実りある人生への実現への道です。



浄土宗宗紋 [月影杏葉]

「安心」とは

この文字は「安心」（あんしん）とは読まず、「安心」（あんじん）と読む仏教語が起源です。

「安心」（あんじん）は、仏教修行をもつて安定した心の状態のことをいいます。法然上人の称名念仏の教えをもつて、阿弥陀様の世界に必ず往生することができるという絶対感がある故、今現在、そして明日への希望が生まれ、安定した生活につながり、実りのある人生への道です。また、菩提寺をもたれるということも檀家になることも安心の一つです。

私共は、家を離れること、たとえば旅行や出張など、日常生活においてはしばしばあることです。お仏壇に手を合わせることで、体調がすぐれずお墓参りに行かないこと、またご命日のご回向をすることなど、難しい状況が多々あると存じます。そんな時、菩提寺があれば住職が毎朝ご回向しておりますのでどうぞご安心下さい。それが菩提寺としての一番の勤めです。

安心

當麻曼荼羅

お施餓鬼会でもご紹介させていただきました「當麻曼荼羅」は、奈良當麻寺の曼荼羅が法然上人開宗八百五十年にちなみ、東京国立博物館で開催され特別展示されました。極楽浄土を表わした曼荼羅です。

この當麻曼荼羅を生涯をかけて写された方が、お檀家様の故新関仁様です。ご供養のために奥様より奉納していただきました。この素晴らしき一幅を客殿の床の間に掛けさせていただきました。しばらく飾っておきますので、お参りの折りにご覧いただければと存じます。



Flowers in the precincts

境内の花



大手毬



芍薬



大山蓮華

七夕

今年も境内に蓮の花が咲きます。

九つの大きな蓮鉢に九種類の蓮があります。それぞれに美しく花を結びます。笹を本堂前に用意致しますので、どうぞ蓮の花を見ながら短冊に願い事を書きにお出かけ下さい。



駐車場

当寺には山門右横の五〆六台の駐車場しかございません。

ご法事・お寺の行事（修正会・彼岸会・お施餓鬼・お盆等）には、とても不十分です。今までは、お檀家様の駐車場をその都度お借りしておりましたが、空きが無くなり、ご用意することができません。

お寺の周りには、コインパーキングが数カ所ございます。そちらも限りがございますが、ご利用いただくしかありません。その点は何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。



☆ご法要等のお塔婆を建立される方は、遅くとも十日前迄にお申し込み下さい。お電話よりファックスの方が正確です。でご利用下さい。

ファックス番号 03(3883) 3227

振替口座 00190-6-258873

※振込用紙をご入用の方はお申し出下さい。

〒121-0061 東京都足立区花畑三十七ー十八
電話 03(3883) 8866

浄土宗 實性寺

<http://www.jishoji.com>

